|  |  |
| --- | --- |
| 座談会プログラム②（40～60分程度） | 乳幼児～思春期・自分で考える力 |
| 自分で考える子を育てるには？ | |
| 本プログラムのねらい | 期待される効果 |
| ○子供の活動や持ち物、家庭でのルールなどの決め方を振り返ることにより、親として適切な関わり方をしようとする意識を高めることができる。 | ○子供の甘えやわがままに振り回されたり、すべて親が決めてしまっていたりする生活を見直すようになる。 |
|  | |
| 活動の主な流れ | 運営上の留意点 |
| １　オープニングプログラム「⑤出身地で地図をつくろう」などを行い、３～４人グループをつくる。（15分）  **（例）今回は、子供の持ち物や家庭でのルールの決め方について一緒に考えてみたいと**  **思います。その前に、簡単なゲームをしましょう。** | ・ワークシートを配布しておく。  http://kids.wanpug.com/illust/illust2275.png⏩「オープニングプログラム」（CD版）参照 |
| ２　ワークシート１・２を記入し、グループ内の意見を聞き、感想などを話し合う。（４０分）  **（例）ワークシート１をご覧ください。項目の①～⑮には、子供の活動や持ち物、**  **家庭でのルールなどが書かれています。みなさんの家庭では、主に誰が決めていますか？**  **「現状は？」の欄に○をつけてみましょう。また、理想としては誰が**  **決めたらよいと思いますか？　同じように「理想は？」の欄に○をつけましょう。**  ワークシート１に「○」を記入する。（5分）  **（例）**※ほぼ全員が書き終えたことを確認してから  **「理想」と「現実」を比べてみて、気付いたことはありますか？**  **ワークシート２の欄に気付いたことを書き込んでみましょう。**  ワークシート２に記入する。（５分）  **（例）**※ほぼ全員が書き終えたことを確認してから  **同じグループ内の話を聞いてみましょう。みなさん、それぞれ状況や実態が違います**  **ので、「相手の話を受け止める」ことを大切にしながら、情報交換をしてみましょう。**  グループごとに話し合う。（３０分） | http://kids.wanpug.com/illust/illust2273.pnghttp://kids.wanpug.com/illust/illust2277.pnghttp://kids.wanpug.com/illust/illust2273.png・時間に合わせて、事前にワークシートの項目を減らして行ってもよい。 |
| ３　グループごとに発表し、印象に残った言葉などを、ワークシートに書きとめる。（5分）  ４　アドバイス・ヒント資料（CD版参照）などを全体で読み合い、自分で考え自分で行動できるようにするにはどうしたらよいかなどについて、考えたことをワークシート等に書く。（5分）  **（例）**  **今日の話し合いや資料の中で、印象に残った言葉があれば書きとめ、これからの家庭で**  **の関わり方について考える材料にしてください。** | http://kids.wanpug.com/illust/illust2277.png・状況に応じて、文部科学省の家庭教育手帳「子どもの言うことを何でも聞くことが、親の優しさとは限らない」、「自分で考え、自分で行動できる人に育ってほしいなら」などから選んで読み合わせる。  ⏩「エンディングプログラム」参照 |